

みしま 議会だより

No.019

発行
令和6年
11月

9月定例会報告

『9月定例会の一般質問』……………2

『9月定例会の紹介』……………9



硫黄島の九月踊り

『9月定例会の一般質問』

この場で議員は、政策の執行状況や将来への取り組みなどについて、村に報告や説明を求めます。議員は一般質問をすることで、村が住民のために適切な行政運営をしているかチェックします。

徳田保議員

硫黄島地区在住

Q 「みしまCUP中止における青年会への対応について」

徳田保議員 今年のヨットレースは台風の影響で中止になった。各地区の青年会は夜店の仕入れをしていたが中止で大量の材料の処分に困った。

硫黄島地区は夜店を出し、地区の皆さんに参加してもらい少しでも赤字を埋めようとしたが、それでも赤字になった。

ヨットレースが中止になった時の青



年会に対する対応も考えないといけないと思うが、なぜ赤字補填分を出せないのか。

定住促進課長 ヨットレース中止後、

各地区青年会より同様の要望があった。7月24日にリモートで全地区の青年会と話しあった。ヨットレース事務局としては、赤字補填は必要であると考えている。

ただ、財政的にも厳しいので地区の夏祭りなどで少しでも消化して補填金を少なくしてもらえないか依頼した。村の対応としては購入した食材の金額と、地区の祭りで消費した金額の差額分をお支払いしたい。

徳田保議員 最初は補填しないと聞

いていた。答弁の中で補填するとう事だが、村の一番大きなイベントで青年会が協力しなければ、実施でき

ない。ヨットレースに限らず、(青年会は)地区のすべての事に協力をしてもらっている。青年会に負担がなないように支援してほしい。

Q 「職員の相次ぐ退職について」

徳田保議員 ここ数年間、職員の退職が相次いでいる。個人的な理由がある方もいると思うが、これだけ退職者が続くと住民も心配して、色々なことを想像している。公務員という安定した仕事をやめることは相当な理由があると思うが、職場内の職場環境は正常に行なわれているのか。

総務課長 退職者は、令和4年度が定年退職者が1名、依願退職者が4名。令和5年度は定年退職者が1名、依願退職者が2名だった。依願退職者の理由は、家庭の事情、自分自身のスキルアップの理由が主だった。

人事の方としても組織の事務の効率化からも残ってもらうよう説得したが、本人の意志が固かったということだった。役員内の環境はいいと思うが、中堅職員が退職して若い職

員が増えている。仕事面でも慣れないと思っているので研修会など参加させて、今後も職場環境の整備につとめたいと思う。

徳田保議員 監査委員の方からも結びの中で中堅職員の退職が多くみられ、役員内が厳しい状況下にあると指摘をしています。また今、どこかの知事がパワハラで大きな問題になっています。村役場ではそう言った事は無いだろうと思うが、上に立つ者部下に対しての言葉の使い方、接し方も含めて職員の皆さんが、気持良く仕事ができる環境を作っていくかなければならないと思う。これから職員が退職にいたらないようにしっかりとやっていただきたい。

Q 「定住助成金について」

徳田保議員 現在定住助成金は、自営業、また固定職をもたない方に対し3年間の助成金を出しています。

そのような方が結婚して島で一緒に生活する場合、配偶者は支給の対象ではなかった。人口が1人増える

ので、そういった場合も支給対象として考える必要があると思うが、行政はどのように考えるか。

定住促進課長 申し込みされる方には戸籍、履歴書、所得証明書、事業計画書、生活設計等を出してもらい書類審査します。3年後に自立して生活できるか、島の方々とコミュニケーションがとれるか、総合的に判断し地区の役員、役場内での面接を行ない対象になるか判断している。

村の助成金の制度では1世帯8・5万、配偶者を含む2世帯には10万円を3年間支給している。期間中に世帯が増えたら1・5万加算している。

徳田保議員 一人増えたら加算をしていくということだが、これは定住期間中の事ですね。



定住促進課長 1世帯の時8・5万ですので1人増えれば10万になるという事です。

徳田保議員 今の説明は定住期間中に配偶者が来た時に10万支給ということ。私の質問は、島に独身で来ました。定住助成金を3年間8・5万もらいました。3年の期間が過ぎました。その後、結婚して配偶者が島に来ました。その配偶者に定住支給は考えていないのかという事です。

定住促進課長 現在定住促進実施例の中では3年間単身世帯、配偶者世帯となっている。今後そういったケースも含め検討していく。

徳田保議員 今のところ定住の規約にないという事だが、規約を変えれば対象になるので、役場内で議論して定住者が1人でも住んでもらえるようもつとつと充実した制度にしてほしい。今でも住みにくく、若い方々が少しでも定住しやすいようにぜひ検討していただきたい。

中原良範議員 竹島地区在住

Q 「村内刈払機の事故について」

中原良範議員 先般、刈払機による事故が発生している。今後の事故防止対策を考えているか。

経済課長 本村では、畜産農家はもちろん他の住民の方も刈払機を使用することは多いかと思う。不注意による事故も少なくない。事故につながると危険性が高い機械であるといえる。

そのためヘルメットや保護メガネ、防振手袋等、保護具の装着、作業前の異物の撤去、刈ばの跳ね返り（キック）の注意、周囲に人がいないことの確認は必須。様々な機関によるweb研修、実地研修が開催されている。今後、広報みしま等を通じて



情報提供を行って行きたい。

Q 「体育館施設管理について」

中原良範議員 管理人不足で施設の雨漏りや照明の故障、トイレ問題等多くの問題がある。今後どのような対策を考えているか。

教育委員会事務局長 学校の授業はもとより地域行事など幅広く活用されている施設。築36年経過し、雨漏り照明の不具合等ご不便をかけている。抜本的な対策が必要な時期に差し掛かっているが、財政事情もあり実態に応じ対応したい。

総務課長 体育館の管理人は募集しているが現在まで応募がない状況。引き続き募集活動に努めたい。

Q 「公共施設のクーラー設備について」

中原良範議員 近年、施設のクーラー故障が多い。取替費用も大変だと思いがメンテの必要もあると思う。

総務課長 メンテナンスは、業者に依頼すると経費が高くなるので地元で精通している方に定期的に点検してもらい故障が減るように努めたい。

Q 「害虫駆除の噴霧機の老朽化について」

中原良範議員 害虫駆除の噴霧機の傷みが進み支障をきたしている状況。4地区の現状を調査し、取替えを進めてはどうでしょうか。

民生課長 竹島以外の3地区は機械が使えない状況ではなかったが、やはり購入して相当年数経過して、本体のサビによる腐食やエンジン不調、出力不足などの意見を頂いている。令和7年度の当初予算で全地区各1台ずつ整備できるように作業を進めたい。

日高学議員 大里地区在住

Q 「WHO警鐘のEMボックス（サル痘）について」

日高学議員 WHOが発表した感染症EMボックスの対策は万全か。コロナ禍のようなパニック状態にならないよう対処出来ているか。

ナ禍のようなパニック状態にならないよう対処出来ているか。

民生課長 EMボックスに特化した対策はないが、感染症関連法に則り保健所の発出情報に対して感染症拡大防止に取り組んでゆく。

日高学議員 コロナ禍のとき住民同士家族間でも意見が分かれ、不穏な空気が流れ困惑した。役場からの正確な発信で住民に混乱を招かないようにして頂きたい。

Q 「公共施設にAED配備を」

日高学議員 目の前で突然人が倒れ一分一秒を争う時、今やAEDは欠かせない。早急に実態を調査し公共施設等には設置の義務化と消防団員等への的確な訓練を強化してほしい。

総務課長 現在村内11箇所に未

設置なので予算化を進める。消防団員等への訓練強化は、民生課や医療機関とも相談の上、今後計画したい。

日高学議員 ご存知かと思うが、片泊で8月半ばに突然倒れた方がいて、AEDを的確に扱える方の処置で最悪の事態を回避した。こうした事例もあり早急な配備を願う。

村長 日高議員よりあったAEDの問題、人命に係わる一分一秒を争う場面で重要な事と認識しており、現在未配備の11基約330万円と、またこれを的確に活用するための訓練も併せて再構築していかなければと考えている。

Q 「サツマイモ基腐れ病対策について」

日高学議員 サツマイモ基腐れ病は今や危機的状況。県の担当者からもほぼ全域に基腐れ病が見られるとのこと。早期収穫と2〜3年は連作しないことを指摘した。今後、焼酎製造に影響はないか、代替え地をどう考えているか。



経済課長 8月26日、県農業開発総合センターの研修会でサツマイモ基腐れ病の三原則「持ち込まない増やさない残さない」を徹底し、早植早掘で発症前に原料の確保に努め、また圃場に於いては排水対策や効果的薬剤使用と健全な苗導入で大幅に侵入抑制を図る。今後県も県の最新情報をもとに健全な栽培の確立に努めていきたいと思う。

日高学議員 県の農業担当者は2〜3年は同じ畑を使わない方が良いとある。代替地の造成を視野に入れた取り組みをお願いしたい。

Q 題 「旧千円札が供給されない問題」

日高学議員 島唯一の金融機関（郵便局）で、旧千円札を請求してもシステム上供給されないという。島やフェリーみしま内の自販機等で新千円札は使用不可、住民の暮らしに非常に

不便をきたしている。村として然るべき機関、郵便局やゆうちょ銀行に改善を請うる考えはないか。

総務課長 郵便局では現状システム上旧千円札に特化した資金請求には応じられないとしているが、今後、日本郵便の資金管理センターに旧札での資金請求に応じてもらえないか相談してみたい。

日高学議員 島の実態として暑さとの闘いに自販機の飲料水は欠かせない。使えない新千円札はゴミと一緒にだとの声も聞こえて来ます。早急な対策をお願い致します。

宮田穰議員
大里地区在住

Q 「救命処置、消防訓練について」

宮田穰議員 5月に専門の方によるAEDの講習訓練をヘルパーさんや消防団員らで行った。人工呼吸の手順など、更新されている事を知ること、大変有意義な時間となった。

急患が発生して診療所までの搬送時間、ヘリが到着するまでの時間など、その場で速やかに応急処置出来れば、救命効果が高まると考える。

また、火災、水害、台風、地震、津波、火山噴火などの想定される災害時などにも迅速に対応できる正確な知識や技術を学び、より実践に近い訓練を専門家のもとで行うことが必須と考えます。山岳救助や水難救助、ロープワークなど、消防団員を中心に多くの方々が知識や技術を身に付ける事で救命率が格段に上がると思う。専門家の方を招いて正しい知識や技術を身につける場が欲しい。

また、あらゆる緊急時の組織的な行政との連絡網がしっかりと構築されていないと感じる。今一度見直し、速やかに情報が伝達されるようマニュアル化してほしい。

総務課長 緊急搬送時の対応訓練は、民生課とも連携をとりながら、日本赤十字病院の医師への要望を検討していきたい。



また、消防隊員の訓練は今年度、黒島の両分団合同で実施したい旨、現在、県の消防学校へ依頼している。

組織的な連絡体制ですが、連絡体制網の方は二応作成しているの、再度確認したい。

宮田穰議員 頻繁に実践に伴った訓練が必要だと思うので、よろしくお願ひします。

村長 行政として、人命を守る救命処置、消防訓練は最優先事項。1分1秒でも早く救命ヘリが来れるように、特に心疾患や脳疾患は1分1秒を争うので、全離島の自治体共通の大きな課題として、力を合わせて国にしっかりと対応してほしいと活動をしていく。

救命処置、消防訓練は非常に重

要だと思っている。これから頻繁に行えるような体制を行政も踏まえて、行っていく必要がある。大規模訓練は自衛隊や県が介入して行う訓練。地域でできる防災訓練を再考して、地域と協議しながら、住民の命を守るしっかりとした体制を作る必要があると痛切に考えている。

Q 「住宅や公共施設の水道、ガス、電気などのインフラ整備について」

宮田穰議員 現在、老朽化でインフラ整備の見直しが必要な一般住宅や公共施設がある。

例えば、水道については、漏水、温水が長時間出る、錆水が出るなど。電気については、エアコンなど消費電力の大きい家電が専用回路でない為に熱を持ち、断線や焦げて火災に繋がる危険性もある。

水道については前々回の議会でも、メーターから宅内までの水道管は、一般住宅は個人負担で、村営住宅は村の管轄という事だった。

しかし村内には水道事業者がないので、助成制度の創設に向けて、国や県の補助事業に新事業として要望を考えるとの答弁だった。

現段階での電気配線、水道管、ガス管、通信線などの経年劣化が著しいと思われる箇所や、台風災害時などによる村道や集落内の危険箇所はないかなど、早急な調査、及び修繕が必要。

経済課長 村営住宅、教員住宅の電力供給について、法律ではエアコンの専用コンセントの設置義務がなく、民間規格で推奨されている。

しかしエアコンは使用電力が大きく、普通のコンセントや照明器具へ配線されている標準回路を使用すると、火災などの事故が起きる可能性が高くなる。法律の定めがなく強制はできないが、住宅の整備時から年数が経過し、ライフスタイルも変化して家電製品の普及も進み、電力需要も変化している。最も重要な事は安全性なので、危険性や工事の手段など情報提供していきたい。



ガス管は事業者の責任のもと適切に管理されている。また道路等の危険箇所は、地区からの報告もあり、その都度、対策を検討していきたい。

宮田穰議員 災害時の倒木等は住民が処理しているが、高所作業等は命の危険や怪我に繋がるので、高所作業車をリースで手配する等の対応をお願いしたい。

Q 「秋から有料接種が予定されている新型コロナウイルスについて」

宮田穰議員 厚生労働省によると、新型コロナウイルスによる健康被害救済制度認定数は、令和6年7月31日現在7835件、死亡認定件数747件となっている。

過去45年間に申請された全ワクチンの累計健康被害認定数3522件、累計死亡認定数151件を大

幅に上回っており、過去に類を見ない健康被害が国民に生じている。

予防接種健康被害救済制度の申請はとも複雑なため実際の健康被害はこの件数よりも遥かに多いことが推定される。

この事は新型コロナウイルス接種から約3年半経過してNHKの全国ネットで報道された。自己増殖型mRNAワクチンも、従来のmRNAワクチンと同様の健康被害が十分に想定される。mRNAワクチンの真相究明や被害救済を進めるどころか、新たに承認された自己増殖型mRNAワクチンは、大規模治験を実施したベトナムではいまだ承認されていない。

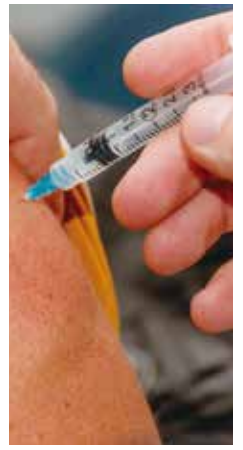
この度、対象株となり得るJN1に対しては、人での臨床実験は行われていない点から心配の声が国民から上がっている。また、唾液や血液、汗、尿等を介し、mRNAや、スパイクタンパク質などが体外へ排出され、人から人へ伝播する可能性が否定できないという見方もある。

このようなデメリットの情報も住民に周知していただけるという事でしたが、今後どのように注意喚起をしていただけるのか、お伺いしたい。

民生課長 秋から予定されているコロナワクチン接種について。新型コロナウイルスワクチン接種は本村でも県内他の自治体同様、10月から開始する予定。既に接種希望者の取りまとめを開始している。

接種を行う場合は、コロナワクチンに限らず全てのワクチン接種で予診票を提出していただいた上で、医師の問診及び、診察を行い、その際、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度の説明に努めている。

10月からのワクチン接種も同様の流れで進める予定。ワクチン接種は、強制ではなく、接種の努力義務や村として勧奨はなく、あくまで本人の意思に基づいて、実施するもの。予防接種の副反応による健康被害は稀ですが、不可避的に生ずるものなので、接種に係る過失の有無に関わ



らず、予防接種と健康被害の因果関係が認定された方を、迅速に救済する予防接種健康被害救済制度の内容や、予防接種審査会の審議状況など現在も作業している。村のホームページ等を活用して、住民への情報提供には努めたい。

宮田穰議員 NHKで報道されたような現実を、試聴されていない方は、過去にないぐらい被害が出ている事を知らないと思うので、周知する事が大切なと思う。また、子宮頸がんワクチンの定期接種が広報に揭示されてあった。この事も過去に大変な訴訟問題になっており、健康被害を負った方が沢山いる。この様な事も含め周知徹底してほしい。

山田和広 議員
片泊地区在住

Q 「道路補修について」

山田和広議員 黒島の県道・村道が荒れていると何度も議会に上げ対策をお願いしている。どうなっているのか。

経済課長 8月31日に現地確認を行い、9月5日には県も交えて連絡協議会を実施した。早急に対応しないと危険な箇所もあり、住民も不安である旨を伝え対策を講じるように要望している。

Q 「ガソリンスタンドについて」

山田和広議員 黒島設置はどうなっているのか。先に設置した硫黄島の状況はどうなのか教えてほしい。

定住促進課長 硫黄島は村の出資70万円で、地元の法人に運営を任せている。月によっては社会情勢により赤字の時もある。また毎月提出する書類の作成が大変で苦慮している。



る。その様な問題等をクリアして軌道にのれば黒島設置に移る予定。

岩切平治 議員
硫黄島地区在住

Q 「定住対策の検討状況について」

岩切平治議員 役場内で定住対策が検討されていると聞いた、可能であれば具体的な内容等について伺いたい。

定住促進課長 住宅対策と人口減対策会議を2か月に1回の割合で開いている。職員からアイデアを募り、アクションプランを作る段階に来ており、具体的には畜産関係の地域おこし協力隊の募集。しおかせ留学生の拡充、4・5年先には40名を目標。ジャンベ留学生は現在半年間5人となっているが、1年や2年の期間設定と合わせて10名程度の受け入れなど、を検討しており、いづれ、島民の意見もいかがう予定。

また、村営住宅の払い下げに関しては条例や規則制定の段階にきてい

るところで、具体的な内容等について地域の主な方と協議する予定。

Q 「災害対策について」

岩切平治議員 地域防災計画で災害時の対策等をまとめられているが、避難経路や避難方法、誘導者の配置などの有無など不明な点がある。

また今回の台風ではレベル5の警報が発令されたが実際には対処できない状況になく、避難所の環境も整っていない状況だった。村長から今般の台風に関して水問題に言及があったが自家発電に関する発言はなかった。硫黄島でいえば、避難所の自家発電設備がなく非常に厳しい状況にあった。こうした状況を踏まえどう対応するのか伺いたい。

総務課長 硫黄島の避難方法は徒歩を予定。安全な経路を避難路として想定しているが、集落から牧場に向かう避難路は安全確保が厳しいと伺っており、避難路としての指定を検討したい。また、地域防災計画は様々な課題が浮き彫りになっ



たと認識しており見直しをしたい。その際には地域住民の意見も伺いながら進めたい。さらには、実際の災害発生が見込まれる状況が発生した際、消防団や所長、学校などと連携を密に適正化を図りたい。

村長 自家発電の状況等についても報告を受けており、また、体制等の話もあつたことから、反省や見直しを行い必要な検討を行っていききたい。

Q 「相続登記の促進について」

岩切平治議員 令和6年4月から相続登記が義務化されたが、相続登記はなかなかややこしい面があると認識している。役場が購入する土地は、どのようになっているのか、また、専門家を島に派遣し相談窓口を設けるなどして支援する予定はないのか。

総務課長 土地等の購入に関して

は購入に必要な権利関係の整理等は専門家に依頼し必要な経費は購入金額から差し引いている。また、相談体制等に関しては、個人にかかわる話なので法務局等の紹介など周知してまいりたい。

Q 「令和7年度予算に関して」

岩切平治議員 コロナ感染症の影響で村政座談会も開催できなかったが収まった今年も開催されなかった。村の政策に島民の意向を反映させるための工夫はどのように考えているのか。

総務課長 予算編成前に区長会を開始し要望等をお伺いする予定である。また、10月には地域担当職員の報告会を予定しており、そういう機会を通じて地域の要望等を把握していききたい。

『全員協議会の紹介』

徳田保議員

○ 消防団は台風等の被害の対応をどこまでやるのか

○ 地域担当職員の台風被害への対応

○ カーブミラー4ヶ所、ゴミステーションボックス4ヶ所不備
○ カルデラハウスの管理体制（観光案内所なのか）

日高字議員

○ 大里簡易郵便局局長の後継者探しの状況は？補助者の欠員で局長が定着しない、補助者の待遇を改善すべきでは
○ 通学路兼生活道路の防犯灯が台風10号の影響で故障、災害復旧を

○ 大里のある住宅が危険な状態。家が空いたら優先的に配慮願う。
○ 水道事業の10か年計画に大里地区水源貯水タンク増量化はあるか。むき出しの県道脇の水道管を埋設するなり覆土するなりしてほしい。

宮田穰議員

○ ふるさとセンターに停電に備えた発電システムの導入を要望。診療所の機能維持や、避難所なので入浴施設や空調が使ええる様に。
○ 生活改善室にエアコンの設置を

○ 夏の選挙投票所は暑くて危険空調のある施設へ変更できないか
○ 学校講堂のエアコン設置を要望

岩切平治議員

○ 民生課から水道事業の10か年計画の説明
○ 確認・令和7年度からの会計処理から減価償却分は約4千万円発生する予定水道料金の見直しに関して、必要が生じれば島民に説明予定

○ 道路の補修材の提供
○ フェリー入港時の綱取り等への熱中症対策
○ 冒険ランドの草刈りと台風被害への対応

○ 整備したアスファルト道路の劣化（コンクリートとの境界）
○ 牧場のバツタ発生
○ 来訪神のガイドブック

○ 県管理港の地元の管理者
○ ジャンベ留学生生活サポートの責任者
○ 台風被害時の応急処理時の対応を想定した村住の整備

○ 東温泉の泉質分析を
○ 島への長期滞在者の対応窓口
○ 民宿と公共施設利用の適正化を（空きがあるにも関わらず公共利用がある）

『9月定例会の紹介』

9月定例会では、昨年度の決算が行われ、議会は決算書の認定を求められます。ここで議会は行政が予算を正しく使ったかチェックします。予算と違って認定しなくても行政運営への直接的な効力はありません。お金の使い道を行政と議論して、今後の予算組みに活かします。

なお、決算が終わると、行政は来年度の予算を11月後半から作成し始めます。そのため9月から10月は、村政への要望を、来年度予算に組み込んでもらいやすいタイミングとなります。

令和6年度
三島村一般会計補正予算

【採決】可決

【概要】

- ・俊寛歌舞伎の舞台基盤整備事業費の250万円の増加
- ・大里港の浚渫工事費813万円の計上
- ・財源として交付税と県の補助金を計上

【質疑】



岩切平治議員 令和6年

度の普通交付税の6月交付分が8億4千万円であることにより、予備費と合わせて5・6千万円の余裕財源があることの確認質問。

令和6年度
共同利用機械整備事業（黒島）
の物品売買契約

【採決】可決

令和6年度
共同利用機械整備事業（硫黄島）
の物品売買契約

【採決】可決

【概要】

- ・トラクター1台／ジャイロテッター1台／ラッピングマシン1台／マニースプレッダー1台
- ・総額…871万2000円

日高学議員

黒島となっていますが



大里、片泊どちらの方ですか？

経済課長 大里地区への配備です。

日高学議員 合わせて870万以上の機械類だが、どのような事に使用されるのか？

経済課長 ジャイロテッターは草を攪拌し乾燥時間の短縮を図る機械、マニースプレッダーは肥料などを散布する機械、ラッピングマシンは自動で円柱状にフィルムラッピングして飼料の質を確保する機械。

日高学議員 以前、大里の港にやはり高額な農機具が長期間置き去りで、ビニールシートなりかけるよう指摘した経緯があった。引き続き高額な農機具を各種購入する計画だが、何処にそうした大規模な採草地があるのか。先ずは草地改良・草作りが先ではないか？

また、購入しても格納庫も無い、道路脇にほったらかしでは錆びつかせて腐らすばかりではないか？管理

運営を徹底したうえで購入をお願いします。

経済課長 大里地区の尾平瀬の方に基盤事業で整備した採草地と、以前造成された採草地と2カ所を考えている。仰る通り格納庫がないのが現状で乾燥草保管庫も合わせて必要かとも考えている。



山田和広議員 トラクター

394万円は分かるが、ジャイロテッター115万円、ラッピングマシン163万円、マニースプレッダー120万円と高額な機械である。用途としてはいずれも牧草を作っている場合に必要なものだが、現在畜産農家が必要としているのか。

経済課長 現在、造成済みの採草地と他にも造成する予定があり、合わせてこの機械を有効活用して



畜産農家の生活向上を図る。今後は、しっかりと生産者が草地を有効活用し、適性に導入した物を活用していくようにしたい。

令和5年度
財政健全化判断比率

【採決】可決



【質疑】

岩切平治議員 実質公債

比率は13・9だが14・0になるとヒヤリングの対象となる。金額1でヒヤリングの対象となる。金額にしてどれくらいの額なのか。

総務課長 起債は償還金と必要な起債と村の財政状況によつて異なるため金額で示すことは困難であるが毎年2億程度の起債であれば特に問題はないと認識している。

岩切平治議員

幹事監査で昨年と同様に予算の流用が安易に行われているとの指摘があった。3年目はかかる指摘は受けないと思うが予算編成に影響する案件でもあるので、必要な情報の提供を要請する。

令和5年度 資金不足比率

【採決】可決

令和6年度
三島村一般会計補正予算

【採決】可決

【質疑】

岩切平治議員 地籍調査に

関し登記人名義の変更がなされるとの発言があったが地籍調査では登記人の名義変更はできないのではないか確認したい。

経済課長 登記人の名義変更はできない。地籍調査は境界確定が目的。

岩切平治議員 畜産振興費の需用費と備品購入費の間で増額減額がなされているがどういふことか。

経済課長 備品購入費の執行残がでたが他の備品の補修が必要となったことから補正して対応したものだ。

岩切平治議員

村営住宅の補修工事は硫黄島地区の瓦の棄損等は見られないが雨漏りしているとされる住宅を対象としているのか

経済課長 ご理解のとおり。

徳田保 道路補修費

101・2千円と予算計上がありますが、この前の大雨によつて土砂崩れした所ですか。

経済課長 6月30日村道坂本線

道で土砂くずれが発生して道路が一時不通になった。現在は土砂を撤去し通行可能になっている。山が近いこともあつて2次災害が起る可能性があることから、大里港の浚渫した砂を持ってきて、土砂が道路に流れない為に行う工事である。

徳田保

砂をトン袋に入れてやる工事だが、袋によつては太陽の光に弱く、きたら特殊な袋を使つてほしい。また業者の方にたのむと多額な予算になる為、予算をおさえる為にも地元で行なつたらどうか。



経済課長 フレコンバックは耐久性のあるものを使う予定。約5年間

はもつと思う。大量の砂を輸送し、整地し並べてつみ上げる工事で、地元でもできると考えている。

令和6年度
三島村船舶交通事業特別会計
補正予算

【採決】可決

令和6年度
三島村国民健康保険特別会計
補正予算

【採決】可決

令和6年度
三島村介護保険特別会計補正
予算

【採決】可決

令和6年度
三島村後期高齢者医療特別会
計補正予算

【採決】可決

令和6年度
三島村簡易水道事業特別会計
補正予算

【採決】可決

【質疑】



日高学議員 先日大里の

個人宅で漏水の事案が発
生し、大がかりな調査及
び修繕が施されたと聞きました。
今後老朽化した個人宅配管で、同
じ事案が発生した場合の費用は幾
ら位かかるものなのか。

民生課長 今回大里での事案は、

大里の住宅地で温度が高い水が出
るといふことで調査に、合わせてそ
の個人宅の漏水の修理も行ったた
め、別日に本土から派遣して調査
修繕するより安価で出来たと思う。
今後も今回のケースと同様に、村
の工事発注を合わせるなど個人の
負担軽減に努めたい。

日高学議員 確認ですが、原則メ

ーターより内側は個人負担になり
得るということでしょうか？

民生課長 現在の取り決めでは、

メーターから住居までは個人の所
有となり、支援策の検討が必要で
ある。

令和6年度
三島村特産品焼酎事業特別会
計補正予算

【採決】可決

三島村教育委員会委員の選任
同意

【採決】可決

追加議案
ドライコンテナ（手荷物等を
入れるコンテナ）の購入契約

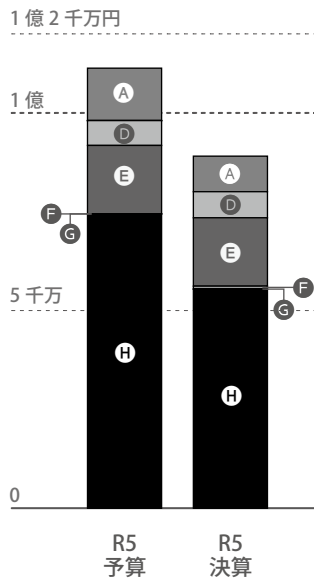
【採決】可決

【概要】

・コンテナを10個購入

【質疑】

国民健康保険歳入



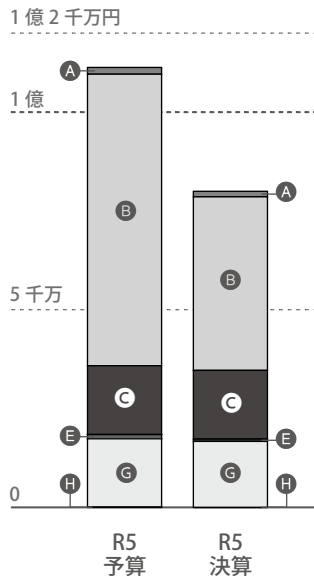
令和5年度
予算合計
1億1132万円

- A 国民健康保険税 1326万円
- B 使用料及び手数料 0万円
- C 財産収入 0万円
- D 繰入金 628万円
- E 繰越金 1729万円
- F 諸収入 1万円
- G 国庫支出金 1万円
- H 県支出金 7444万円

令和5年度
決算合計
8906万円

- A 国民健康保険税 899万円
- B 使用料及び手数料 0万円
- C 財産収入 0万円
- D 繰入金 659万円
- E 繰越金 1729万円
- F 諸収入 73万円
- G 国庫支出金 1万円
- H 県支出金 5542万円

国民健康保険歳出



令和5年度
予算合計
1億1132万円

- A 総務費 171万円
- B 保険給付費 7376万円
- C 国民健康保険事業費
納付金 1740万円
- D 共同事業拠出金 0万円
- E 保険事業費 106万円
- F 基金積立金 0万円
- G 諸支出金 1730万円
- H 予備費 7万円

令和5年度
決算合計
7998万円

- A 総務費 140万円
- B 保険給付費 4390万円
- C 国民健康保険事業費
納付金 1740万円
- D 共同事業拠出金 0万円
- E 保険事業費 56万円
- F 基金積立金 0万円
- G 諸支出金 1671万円
- H 予備費 0万円

船舶課長 大きさは7・5³mで容量
は5・46³m³ 16・02³m³



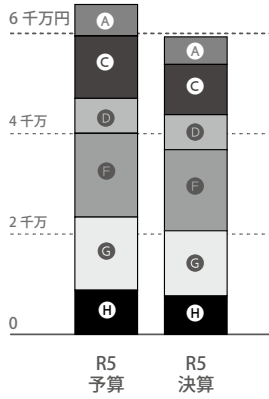
岩切平治議員 1個当た
りの大きさはどれくらい
か。

令和5年度
予算合計
6577万円

介護保険歳入

令和5年度
決算合計
5932万円

- A 保険料 630万円
- B 財産収入 0万円
- C 繰入金 1241万円
- D 繰越金 697万円
- E 諸収入 0万円
- F 国庫支出金 1668万円
- G 支払基金交付金 1457万円
- H 県支出金 881万円



- A 保険料 550万円
- B 財産収入 0万円
- C 繰入金 1001万円
- D 繰越金 697万円
- E 諸収入 0万円
- F 国庫支出金 1616万円
- G 支払基金交付金 1300万円
- H 県支出金 765万円

【概要】
・左上のグラフを参照

令和5年度
三島村介護保険特別会計歳入
歳出決算認定

【採決】可決

【概要】
・P11のグラフを参照

令和5年度
三島村国民健康保険特別会計
歳入歳出決算認定

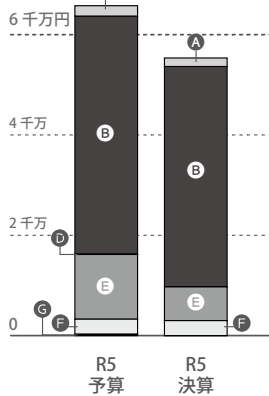
【採決】可決

令和5年度
予算合計
6577万円

介護保険歳出

令和5年度
決算合計
5535万円

- A 総務費 210万円
- B 保険給付費 4747万円
- C 財政安定化基金 抛出金 0万円
- D 基金積立金 2万円
- E 地域支援事業費 1290万円
- F 諸支出金 299万円
- G 予備費 27万円



- A 総務費 170万円
- B 保険給付費 4393万円
- C 財政安定化基金 抛出金 0万円
- D 基金積立金 0万円
- E 地域支援事業費 672万円
- F 諸支出金 298万円
- G 予備費 0万円

【概要】
・次頁左上のグラフを参照

令和5年度
三島村簡易水道事業特別会計
歳入歳出決算認定

【採決】可決

【概要】
・左下のグラフを参照

令和5年度
三島村後期高齢者医療特別会
計歳入歳出決算認定

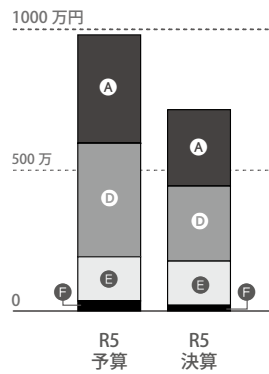
【採決】可決

令和5年度
予算合計
980万円

後期高齢者医療歳入

令和5年度
決算合計
714万円

- A 後期高齢者医療 保険料 384万円
- B 使用料及び手数料 0万円
- C 寄付金 0万円
- D 繰入金 403万円
- E 繰越金 156万円
- F 諸収入 35万円



- A 後期高齢者医療 保険料 271万円
- B 使用料及び手数料 0万円
- C 寄付金 0万円
- D 繰入金 266万円
- E 繰越金 156万円
- F 諸収入 20万円

すが間違いないか確認したい。
岩切平治議員 現在の焼
耐蔵には約7千本相当の
焼酎がある計算になりま

【質疑】

【概要】
・次頁左下のグラフを参照

令和5年度
三島村特産品焼酎事業特別会
計歳入歳出決算認定

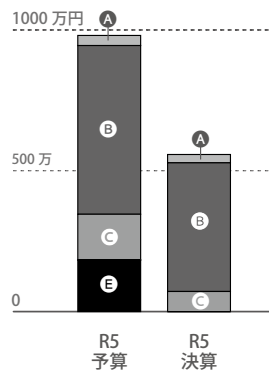
【採決】可決

令和5年度
予算合計
980万円

後期高齢者医療歳出

令和5年度
決算合計
557万円

- A 総務費 35万円
- B 後期高齢者医療 広域連合寄附金 599万円
- C 保険事業費 162万円
- D 諸支出金 0万円
- E 予備費 183万円



- A 総務費 29万円
- B 後期高齢者医療 広域連合寄附金 456万円
- C 保険事業費 71万円
- D 諸支出金 0万円
- E 予備費 0万円

岩切平治議員 決算額が多く項

定住促進課長 蔵には約8000
L(約1万本)の焼酎がある計算
です。



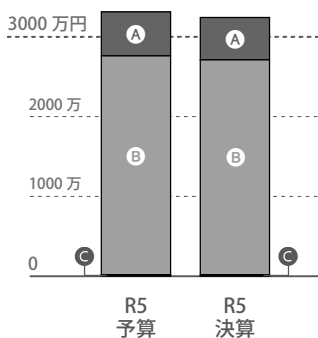
目で不要が発生しているが、予定の事業ができていないのではないのか伺いたい。

定住促進課長 基腐れ病発生により仕込みが少なくなったり、祭りなどの事業が悪天候により中止になったことなどがあり計画通りの事業ができなかったことによるものです。

水道事業歳入

令和5年度
予算合計
3312万円

- A 簡易水道事業収入 551万円
- B 繰入金 2742万円
- C 諸収入 0万円
- D 繰越金 18万円



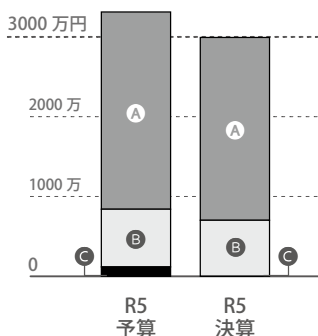
令和5年度
決算合計
3242万円

- A 簡易水道事業収入 531万円
- B 繰入金 2692万円
- C 諸収入 0万円
- D 繰越金 18万円

水道事業歳出

令和5年度
予算合計
3312万円

- A 簡易水道事業費 2472万円
- B 公債費 722万円
- C 予備費 117万円



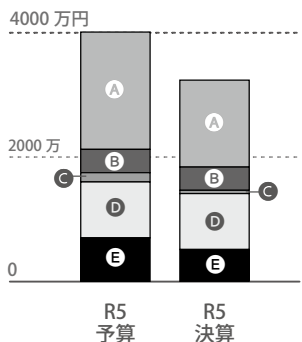
令和5年度
決算合計
2993万円

- A 簡易水道事業費 2291万円
- B 公債費 701万円
- C 予備費 0万円

特産品焼酎事業歳入

令和5年度
予算合計
4010万円

- A 焼酎事業収入 1887万円
- B 繰入金 375万円
- C 諸収入 149万円
- D 繰越金 899万円
- E 県支出金 700万円



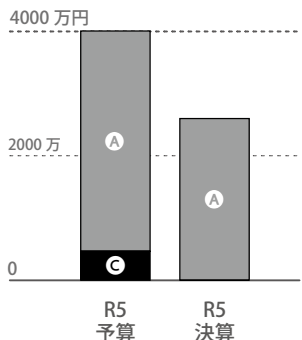
令和5年度
決算合計
3237万円

- A 焼酎事業収入 1398万円
- B 繰入金 373万円
- C 諸収入 52万円
- D 繰越金 899万円
- E 県支出金 512万円

特産品焼酎事業歳出

令和5年度
予算合計
4010万円

- A 焼酎製造事業費 3545万円
- B 諸支出金 0万円
- C 予備費 465万円



令和5年度
決算合計
2602万円

- A 焼酎製造事業費 2602万円
- B 諸支出金 0万円
- C 予備費 0万円

令和5年度
三島村船舶交通事業特別会計
歳入歳出決算認定



船舶課長 購入予定業者の認証検

【質疑】
岩切平治議員 備品購入
がなされていないが理由は

【概要】・次頁上のグラフを参照

【採決】可決

査の不正による生産停止の影響により購入できなかったことによる。

令和5年度
三島村明許繰越会計歳入歳出
決算認定

【概要】・次頁下のグラフを参照

【採決】可決

令和5年度
三島村一般会計歳入歳出決算
認定



【質疑】
岩切平治議員 歳入決算
で国等の補助を受ける事

【概要】・P15のグラフを参照
全体

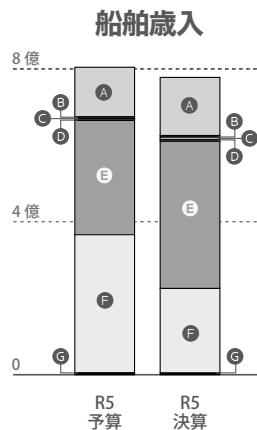
【採決】可決

業は交付決定になった時点で歳入の調定がなされていないがどういふことか説明されたい。

総務課長 交付決定時に調定は行ったが事業の繰り越しに伴い調定を取り消し次年度に再調定することとしている。

令和5年度
予算合計
8億430万円

- A 船舶交通事業収入 1億2960万円
- B 繰入金 433万円
- C 諸収入 81万円
- D 繰越金 437万円
- E 国庫支出金 2億9890万円
- F 県支出金 3億6142万円
- G 運賃割引収入 484万円



令和5年度
決算合計
7億7774万円

- A 船舶交通事業収入 1億5201万円
- B 繰入金 429万円
- C 諸収入 646万円
- D 繰越金 437万円
- E 国庫支出金 3億8485万円
- F 県支出金 2億2127万円
- G 運賃割引収入 446万円

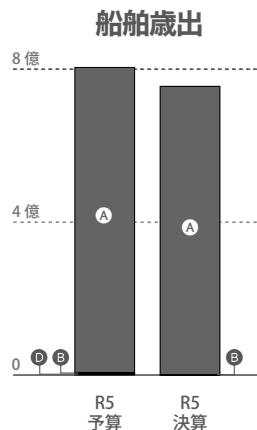
岩切平治議員 財産貸付の滞納金の時効はどうなっているのか。

総務課長 催促等を行っているのですが時効は発生しないと認識。保証人等への督促は法令上の課題があり厳しい状況である。

岩切平治議員 保証人への督促は

令和5年度
予算合計
8億430万円

- A 船舶交通事業費 7億9792万円
- B 公債費 250万円
- C 繰上充用費 0万円
- D 予備費 387万円



令和5年度
決算合計
7億5491万円

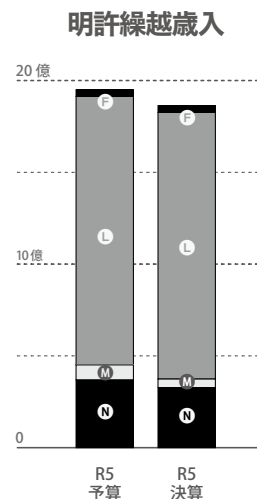
- A 船舶交通事業費 7億5414万円
- B 公債費 77万円
- C 繰上充用費 0万円
- D 予備費 0万円

法令上厳しい旨の発言があったが、現在においてそのようなことが明らかにになると、貸付け制度全体に影響するのではないかと、よく検討してほしい。

岩切平治議員 教育債の発行があります。普通交付税での充当率はどれくらいですか

令和5年度
予算合計
19億4980万円

- A 村税 0万円
- B 使用料および手数料 0万円
- C 財産収入 0万円
- D 寄付金 0万円
- E 繰入金 0万円
- F 繰越金 3674万円
- G 諸収入 0万円
- H 地方譲与税 0万円
- I 交付金 0万円
- J 普通交付税 0万円
- K 特別交付税 0万円
- L 国庫支出金 14億6220万円
- M 県支出金 8215万円
- N 村債 3億6870万円



令和5年度
決算合計
18億6272万円

- A 村税 0万円
- B 使用料および手数料 0万円
- C 財産収入 0万円
- D 寄付金 0万円
- E 繰入金 0万円
- F 繰越金 3674万円
- G 諸収入 0万円
- H 地方譲与税 0万円
- I 交付金 0万円
- J 普通交付税 0万円
- K 特別交付税 0万円
- L 国庫支出金 14億5217万円
- M 県支出金 4609万円
- N 村債 3億2770万円

総務課長 教育債といっても辺地債か過疎債の対象となっており、過疎債であれば70%で辺地債であれば80%が充当されます。

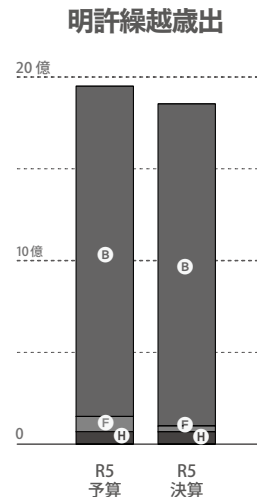
.....**定住促進課**.....



山田和広 定住促進課のアイランダー参加報酬の件

令和5年度
予算合計
19億4980万円

- A 議会費 0万円
- B 総務費 17億9864万円
- C 民生費 0万円
- D 衛生費 0万円
- E 労働費 0万円
- F 農林水産業費 8276万円
- G 商工費 0万円
- H 土木費 6839万円
- I 消防費 0万円
- J 教育費 0万円
- K 公債費 0万円
- L 諸支出金 0万円
- M 災害復旧費 0万円



令和5年度
決算合計
18億5337万円

- A 議会費 0万円
- B 総務費 17億5442万円
- C 民生費 0万円
- D 衛生費 0万円
- E 労働費 0万円
- F 農林水産業費 3125万円
- G 商工費 0万円
- H 土木費 6769万円
- I 消防費 0万円
- J 教育費 0万円
- K 公債費 0万円
- L 諸支出金 0万円
- M 災害復旧費 0万円



定住促進課長 主に三島村をPR
すると共に、しおかげ留学制度で
加しているのか教えてほしい。
について、年々予算も少なくなり、
現在の様な要項をたずさえて参
加しているのか教えてほしい。

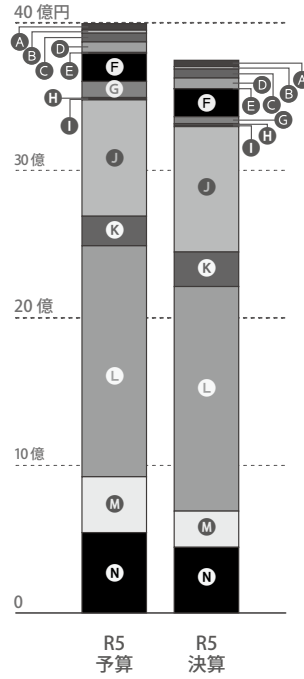
山田和広 昔の話であるが、募集
して漁業や畜産等で生活したいと
応募して来る人がいたが、住居がな
の里親と共に留学生を中心に募集
活動を展開している。

く断わっていた事があった。
現在も住居が足りているとは言
えない状況だと思うが、せつかくの
アイランダーというPRの場があつ
て無駄足を踏まないように、各島

一般会計歳入

令和5年度
予算合計
39億9435万円

- A 村税 4448万円
- B 使用料および手数料 2029万円
- C 財産収入 5963万円
- D 寄付金 7092万円
- E 繰入金 720万円
- F 繰越金 1億8942万円
- G 諸収入 1億885万円
- H 地方譲与税 955万円
- I 交付金 679万円
- J 普通交付税 7億8828万円
- K 特別交付税 2億45万円
- L 国庫支出金 15億6542万円
- M 県支出金 3億7829万円
- N 村債 5億4474万円



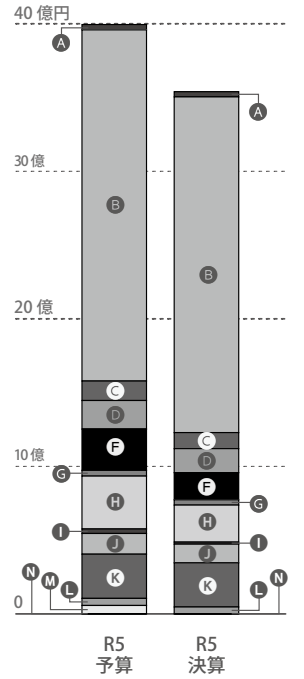
令和5年度
決算合計
37億4584万円

- A 村税 4282万円
- B 使用料および手数料 1673万円
- C 財産収入 6072万円
- D 寄付金 7208万円
- E 繰入金 58万円
- F 繰越金 1億8942万円
- G 諸収入 4661万円
- H 地方譲与税 987万円
- I 交付金 1087万円
- J 普通交付税 8億4969万円
- K 特別交付税 2億3406万円
- L 国庫支出金 15億2211万円
- M 県支出金 2億4507万円
- N 村債 4億4517万円

一般会計歳出

令和5年度
予算合計
39億9435万円

- A 議会費 3632万円
- B 総務費 23億7992万円
- C 民生費 1億3191万円
- D 衛生費 1億9389万円
- E 労働費 0万円
- F 農林水産業費 2億7957万円
- G 商工費 3890万円
- H 土木費 3億5834万円
- I 消防費 3059万円
- J 教育費 1億4029万円
- K 公債費 2億9957万円
- L 諸支出金 4806万円
- M 予備費 5629万円
- N 災害復旧費 64万円



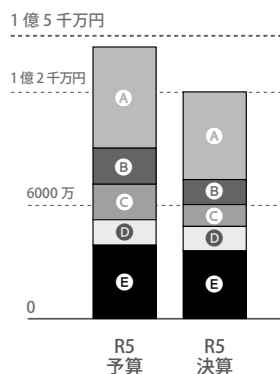
令和5年度
決算合計
35億3899万円

- A 議会費 3517万円
- B 総務費 22億7507万円
- C 民生費 1億881万円
- D 衛生費 1億6269万円
- E 労働費 0万円
- F 農林水産業費 1億8404万円
- G 商工費 3587万円
- H 土木費 2億5085万円
- I 消防費 1405万円
- J 教育費 1億2629万円
- K 公債費 2億9945万円
- L 諸支出金 4600万円
- M 予備費 0万円
- N 災害復旧費 64万円

定住促進課歳出

令和5年度
予算合計
1億4403万円

- A 企画費 5368万円
- B ジャンバスクール 運営費 1912万円
- C 定住促進事業費 1881万円
- D 特産物生産事業費 1350万円
- E 観光費 3890万円



令和5年度
決算合計
1億2022万円

- A 企画費 4652万円
- B ジャンバスクール 運営費 1325万円
- C 定住促進事業費 1160万円
- D 特産物生産事業費 1297万円
- E 観光費 3587万円

定住促進課長 各島の状況や必要

の状況をしっかりと共有し、1人でも人口増加に繋げてほしい。

いききたい

な人員・里親であったり、看護師だったり等住居の有無等情報を収集して、今後の活動をしっかりと

デザイン編集 棚次理

編集

議長 長濱 義人
議員 徳田 保
議員 岩切 平治
議員 日高 学
議員 宮田 穰
議員 山田 和広
議員 中原 良範
議員 山田 和広

※本誌は議会の内容を要約したものでやりとりの順番などが実際と異なります。正式な記録は各出張所などにある議事録でご確認ください。

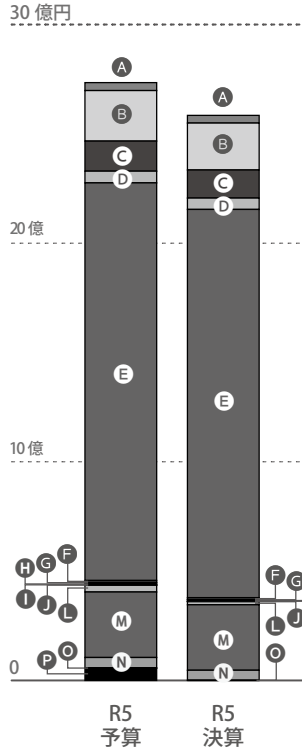
発行

鹿児島県三島村議会
〒892-0821
鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

令和5年度
予算合計
27億3437万円

- ▲ 議会費 3632万円
- ▲ 一般管理費 2億3115万円
- ▲ 財産管理費 1億3759万円
- ▲ 庁舎及び公共施設等維持運営費 5349万円
- ▲ 高速通信事業費 18億1847万円
- ▲ ふるさと納税事業費 829万円
- ▲ 徴税費 372万円
- ▲ 選挙費 794万円
- ▲ 統計調査費 28万円
- ▲ 監査委員費 192万円
- ▲ 労働費 0万円
- ▲ 消防費 3059万円
- ▲ 公債費 2億9957万円
- ▲ 諸支出金 4806万円
- ▲ その他公共施設公用施設災害復旧費 64万円
- ▲ 予備費 5629万円

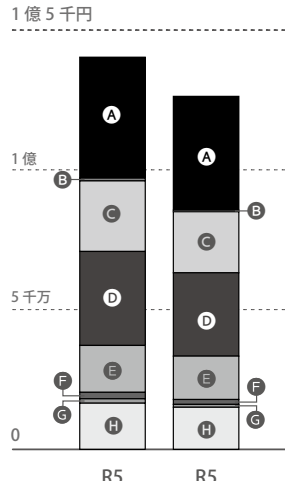
総務課歳出



令和5年度
決算合計
25億8453万円

- ▲ 議会費 3517万円
- ▲ 一般管理費 2億1456万円
- ▲ 財産管理費 1億2847万円
- ▲ 庁舎及び公共施設等維持運営費 5192万円
- ▲ 高速通信事業費 17億7561万円
- ▲ ふるさと納税事業費 777万円
- ▲ 徴税費 180万円
- ▲ 選挙費 718万円
- ▲ 統計調査費 27万円
- ▲ 監査委員費 156万円
- ▲ 労働費 0万円
- ▲ 消防費 1405万円
- ▲ 公債費 2億9945万円
- ▲ 諸支出金 4600万円
- ▲ その他公共施設公用施設災害復旧費 64万円
- ▲ 予備費 0万円

教育委員会歳出



令和5年度
予算合計
1億4029万円

- ▲ 教育委員会総務費 4325万円
- ▲ 教員住宅維持補修費 99万円
- ▲ しおかぜ留学推進費 2523万円
- ▲ 義務教育学校費 3362万円
- ▲ 外国青年招致事業費 1677万円
- ▲ 社会教育総務費 231万円
- ▲ 史跡郷土民芸保存費 157万円
- ▲ 保健体育総務費 1652万円
- ▲ 災害復旧費 0万円

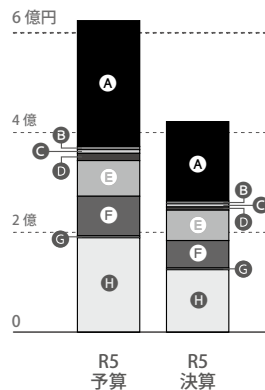
令和5年度
決算合計
1億2629万円

- ▲ 教育委員会総務費 4068万円
- ▲ 教員住宅維持補修費 59万円
- ▲ しおかぜ留学推進費 2183万円
- ▲ 義務教育学校費 2981万円
- ▲ 外国青年招致事業費 1551万円
- ▲ 社会教育総務費 175万円
- ▲ 史跡郷土民芸保存費 103万円
- ▲ 保健体育総務費 1506万円
- ▲ 災害復旧費 0万円

令和5年度
予算合計
6億2442万円

- ▲ 農業費 2億5233万円
- ▲ 林業費 (R2~特産物生産費除く) 628万円
- ▲ 水産業費 744万円
- ▲ 土木管理費 1450万円
- ▲ 道路橋梁費 7152万円
- ▲ 港湾建設費 7937万円
- ▲ 空港整備事業費 389万円
- ▲ 住宅費 1億8905万円
- ▲ 災害復旧費 0万円

経済課歳出



令和5年度
決算合計
4億2192万円

- ▲ 農業費 1億5915万円
- ▲ 林業費 (R2~特産物生産費除く) 555万円
- ▲ 水産業費 637万円
- ▲ 土木管理費 648万円
- ▲ 道路橋梁費 6084万円
- ▲ 港湾建設費 5500万円
- ▲ 空港整備事業費 346万円
- ▲ 住宅費 1億2505万円
- ▲ 災害復旧費 0万円